

履歴およびディレクトリの使用方法

この項では、履歴およびディレクトリの使用方法について説明します。両方の機能にアクセスするには、**Ⓜ** を押して、[ディレクトリ] を選択します。

履歴の使用方法

電話機には、コールに関する不在履歴、発信履歴、および着信履歴が保持されています。

目的	操作
履歴を表示する	Ⓜ を押して、[ディレクトリ] > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。それぞれのログに最大 100 件までのレコードを保存できます。リストの省略された内容を表示するには、強調表示して、[編集] を押します。
履歴を削除する	Ⓜ を押して、[ディレクトリ] > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択し、[クリア] を押します。この操作により、すべての履歴からすべてのレコードが削除されます。
履歴からダイヤルする (別のコールに接続されていないとき)	<ol style="list-style-type: none"> Ⓜ を押して、[ディレクトリ] > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。 履歴にあるコールのレコードを強調表示します。 表示された番号を編集する必要がある場合、[編集] を押してから、<< または >> を押します。番号を削除するには、[編集] を押してから、[削除] を押します (必要に応じて、[次へ] ソフトキーを押して、[削除] を表示します)。 コールを発信するには、オフフックにします。

目的	操作
履歴からダイヤルする（別のコールに接続されているとき）	<ol style="list-style-type: none"> 1.  を押して、[ディレクトリ] > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。 2. 履歴にあるコールのレコードを強調表示します。 3. 表示された番号を編集する必要がある場合、[編集] を押してから、<<または>>を押します。番号を削除するには、[編集] を押してから、[削除] を押します（必要に応じて、[次へ] ソフトキーを押して、[削除] を表示します）。 4. [ダイヤル] を押します。 5. 次のいずれかを押して、元のコールを処理します。 <ul style="list-style-type: none"> — [保留]：最初のコールを保留にします。 — [転送]：最初の通話相手を 2 番目の通話相手に転送し、自分のコールを終了します（操作を完了するには、ダイヤルした後で [転送] をもう一度押します）。 — [会議]：自分とすべての通話相手との間で会議コールを作成します（操作を完了するには、ダイヤルした後で [会議] をもう一度押します）。 — [終了]：最初のコールを切断して、2 番目のコールをダイヤルします。

ディレクトリ ダイヤル

設定に応じて、電話機は次のような社内ディレクトリおよび個人ディレクトリの機能を提供します。

- 社内ディレクトリ：システム管理者が設定して保守する社内の連絡先のディレクトリ。
- 個人ディレクトリ：（使用可能な場合）電話機やユーザ オプション Web ページからユーザによる設定とアクセスが可能な、個人の連絡先および関連付けられた短縮ダイヤル コード。個人ディレクトリは、Personal Address Book（PAB; 個人アドレス帳）とファースト ダイヤルで構成されています。
 - PAB は、個人の連絡先のディレクトリです。
 - ファースト ダイヤルを使用すると、簡単にダイヤルできる短縮ダイヤル機能用に、コードを PAB エントリに割り当てることができます。
 - 詳細については、P.45 の「Web での電話機のカスタマイズ」を参照してください。

電話機での社内ディレクトリの使用方法

社内ディレクトリを使用すると、同僚へのコールを発信できます。

目的	操作
社内ディレクトリからダイヤルする（別のコールに接続されていないとき）	<ol style="list-style-type: none"> 1. ☎ を押して、[ディレクトリ] > [社内ディレクトリ] を選択します（正確な名前は異なる場合があります）。 2. キーボードを使用して、正式な名前または名前の一部を入力します。 3. [検索] を押します。 4. ダイヤルする番号を押すか、その番号までスクロールしてオフフックにします。
社内ディレクトリからダイヤルする（別のコールに接続されているとき）	<ol style="list-style-type: none"> 1. ☎ を押して、[ディレクトリ] > [社内ディレクトリ] を選択します（正確な名前は異なる場合があります）。 2. キーボードを使用して、正式な名前または名前の一部を入力します。 3. [検索] を押します。 4. 番号までスクロールし、[ダイヤル] を押します。 5. 次のいずれかを押して、元のコールを処理します。 <ul style="list-style-type: none"> － [保留]：最初のコールを保留にします。 － [転送]：最初の通話相手を 2 番目の通話相手に転送し、自分のコールを終了します（操作を完了するには、ダイヤルした後で [転送] をもう一度押します）。 － [会議]：自分とすべての通話相手との間で会議コールを作成します（操作を完了するには、ダイヤルした後で [会議] をもう一度押します）。 － [終了]：最初のコールを切断して、2 番目のコールをダイヤルします。

ヒント

電話スクリーンに文字を入力するには、キーボードの数字を使用します。入力フィールド間を移動するには、電話機のナビゲーション ボタンを使用します。